

2022年5月16日

第13回 日本語交流プログラム

日本参加校 応募受付開始

公益財団法人 博報堂教育財団は、第13回 日本語交流プログラムに参加する日本校の応募受付を開始しましたので、本日発表いたします。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一時、当プログラムの開催を休止しておりましたが、この度、参加校の募集を再開いたします。再開にあたっては、オンライン活動を取り入れることで交流の継続性を強化し、また、実施にあたっての安全性を最優先させた運営を行えるよう、プログラムを全面的に見直しました。ただし、各国の感染症拡大状況等によっては、当プログラムの全てまたは一部を延期・中止することがあります。

今後とも、当財団へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

■ 当事業の目的

当事業は、日本語を大切にしながら異文化体験や国際交流を通じて、海外の生徒と日本の生徒がお互いの理解を深め、「文化の異なる人と、社会的課題に向かってともに行動できる人」への成長のきっかけとなる場の提供を目指したプログラムです。

■ プログラム概要

海外の中等教育機関(日本の中学校に相当)で日本語を学ぶ生徒と引率する教師が来日し、日本校への訪問や同世代の生徒との交流、日本の文化・社会体験などを行います。

■ 応募資格

- ー日本の学校教育法に規定された前期中等教育を行う学校であること
- ー必要に応じて、国・関係諸官庁などからプログラムへの参加許可を得られること
- ー来日する海外校の学校訪問受け入れが可能であること
- ープログラムの準備・実施に積極的・協力的に関われること 等

※ 過去の参加校も応募可能です。

※ 詳しくは、財団ホームページに掲載の応募要項にてご確認ください。

財団ホームページ: <https://www.hakuhodofoundation.or.jp/>

■ 助成内容

- ープログラム内の活動費(交通費、保険等を含む)
- ー海外校を受入(学校訪問)に関わる諸経費(実費)
- ー海外校とのオンライン交流の推進に係る費用(用途例:機器購入、環境整備、ICT サポート業務委託、教師の研修参加費用など)

■ スケジュール

エントリーシート受付期間: 2022年5月16日(月)～6月15日(水) 弊財団必着

応募申請書受付期間: 2022年5月16日(月)～7月29日(金) 弊財団必着

結果通知: 2022年10月上旬(予定)

実施日程: 2023年5月13日～5月23日(予定)

※ 事業およびプログラムの内容につきましては、当財団ホームページをご確認ください。

博報堂教育財団は、児童に対する国語教育と視覚・聴覚障がい者に対する教育を助成し、あわせてその活動に関する調査研究を行うことで、児童及び青少年の健全な人間形成に寄与することを目的に、1970年に設立されました。

財団設立時から続く児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ「児童教育実践についての研究助成」「教職育成奨学金」など「子ども・ことば・教育」を領域とした多様な活動を行っています。

◇ 公式ホームページ <https://www.hakuhodofoundation.or.jp/> ◇

■ 本件に関するお問い合わせ先:

日本語交流プログラム (担当: 伊吹)

TEL. 03-6206-6266 FAX. 03-6206-6582

E-mail: hakuho.gn@hakuhodo.co.jp